

第4回チャリティー「ペルー音楽の夕べ」ペルーのアンデス音楽を楽しむ ディナーショー

第4回ペルー音楽の夕べについて

埼玉県ペルー友好協会は、ペルーの文化や人との交流を通じながら、埼玉県とペルーとの絆を育み、両国の友好と平和を次世代に継承していくために活動を続けております。

ペルー音楽の夕べは、ペルーにゆかりのある一流アーティストによるステージを通じて、世界を魅了するペルー文化を皆様にお伝えします。

チケットの収益金の一部は、ペルーの教育や健康・福祉の分野で支援を必要とする団体に毎回寄付をしております。

今回も会場には、募金箱を用意しておりますので、皆さまの温かいご支援を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

【特別講演の講演者：柳田利夫】

慶應義塾大学文学部人文社会科学部史学系教授、大学院文学研究科委員、史学系日本史学専攻。

長年に渡り日本人の海外移民の歴史を調査し近代日本人のアイデンティティの形成について研究を行う。

主な著書に、ペルーの和食：やわらかな多文化主義（慶應義塾大学教養研究センター、2017年）、ラテンアメリカの日系人—国家とエスニシティ—（慶應義塾大学出版会、2002年）、ペルー日系人の20世紀—100の人生100の肖像（芙蓉書房出版、1999年）、アメリカの日系人（同文館出版、1995年）などがある。

特にリマの日系人（柳田利夫編著/明石書店、1997年）では、1899年から始まったペルーへの移民の歴史から近代まで、どのようにペルー社会の中に適応し日系人の社会環境を作っていったかを紐解き、ペルーの日系人を知る名著として知られている。本書は、契約労働移民として始まった移民から日系人大統領が誕生するまでの社会背景についても深く考察している。

出演アーティスト

KALLPANDINA（カルパンディーナ）は、「第2回ペルー音楽の夕べ」よりご出演いただいております。ペルー出身のホルヘさんとアントニオさんは兄弟で活躍されるデュオです。民族音楽の宝庫であるアンデスに伝わる音楽を、独自にアレンジして演奏しています。カルパンディーナとは、アンデス地方の言葉、ケチュア語で「アンデスの力」を意味します。お二人の多才な楽器演奏、そして力強く清らかな歌声は、ステージを聴く人の心をとらえて離しません。国内に多くのファンを持つカルパンディーナ。当チャリティーディナーショーでは、その演奏を存分にお楽しみいただけることでしょう。



☆KALLPANDINA(カルパンディーナ)／アンデス音楽

＜お申込み書＞

※必要事項をご記入の上、FAXにてお申込みください。

フリガナ	
御名前	
御住所	
御電話番号	
備考	



※複数でお申込みの場合は、備考欄に合計人数とお申込み者様全員のお名前をご記入ください。

＜お申込み先＞ 清水園 ■TEL:048-643-1234 ■FAX:048-645-4321 ■E-mail:laforet@shimizuen.co.jp



Asociación de Amistad
Saitama Perú
埼玉県ペルー友好協会

埼玉県ペルー友好協会

〒330-0852 埼玉県さいたま市大宮区大成町1-101-1F

【TEL】048-699-0156 【FAX】048-607-5754 【Web】<http://saitama-peru.jp>

【facebook】<https://www.facebook.com/saitamaken.peru/>